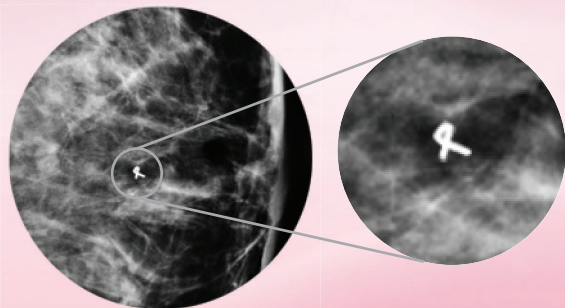
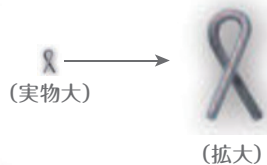


## 乳房組織マーカーについて

乳腺の診療では、術前の薬物療法や、生検などで、腫瘍の変化により位置がわかりにくくなる場合があります。

乳房組織マーカーを留置することで、手術や経過観察の際に病変の目印として、位置を確認することが可能となります。

乳房組織マーカーには様々な形のものがあります。



【監修】  
がん研有明病院  
乳腺外科 上野 貴之 先生  
画像診断部 五味 直哉 先生

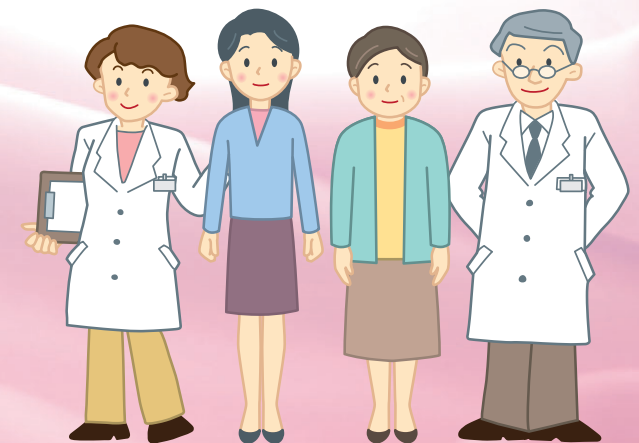
 株式会社 **メディコン**

## 乳房組織マーカー について

# Talk With Your Doctor

不安に思うことや疑問に感じる事があれば  
スタッフに聞いてください。

あなたが安心して検査/治療が受けられるように、  
私たちがサポートします。



よ く あ る 質 問

**Q** 金属アレルギーがあるのですが問題ありませんか？

**A** 金属部分のチタン合金は、生体適合性に優れた素材ではありますが、金属に対するアレルギーや過敏症がある場合は、留置前に担当の医師にご相談ください。

**Q** 乳房組織マーカーによる違和感がありますか？

**A** 乳房組織マーカーは非常に小さいため、違和感が生じることはほとんどありません。

**Q** 乳房組織マーカーが移動することはありますか？

**A** 乳房組織マーカーは留置後に出来るだけ移動しないよう設計されています。ただし、乳腺組織や病変の変化に伴って若干移動することがあります。

**Q** MRI検査は受けられますか？

**A** 金属部分はチタン合金製であり、適切な条件下であればMRI検査が行えます。MRI検査を行う前に、乳房組織マーカーが留置されていることをお伝えください。

**Q** なぜ乳房組織マーカーを留置するのですか？

**A** 後で病変の場所を確認しやすくするために留置します。

**Q** 乳房組織マーカーはどのように乳房から取り出すのですか？

**A** 乳房組織マーカーは、手術で病変とともに取り出される場合があります。また、永久的に留置されることもあります。日常生活に影響はありません。

**Q** 乳房組織マーカーは安全なのでしょうか？

**A** 乳房組織マーカーは、体内に長期間留置される機器に使用する医療用の材料で出来ています。金属部分はチタン合金製で、ペースメーカー等でも一般に使用されております。

**Q** 乳房組織マーカーを留置することにリスクはありますか？

**A** 短期的なリスクとして、体内への植込みに一般的に伴う副作用(出血・血腫・感染等)が生じる可能性があります。合併症が発生した場合は担当の医師にご相談ください。

**Q** 乳房組織マーカーに私の情報が記録されるのでしょうか？

**A** されません。乳房組織マーカーには電子部品は用いられておらず、データを保存する機能はありません。

MEMO